実験動物

包括契約による提供申込書

甲と理化学研究所バイオリソース研究センター（以下「理研BRC」）が締結した生物遺伝資源提供包括同意書に従い、利用者は、下記リソースの提供及びその条件を確認した。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日付 | | 年　　　　　　月　　　　　　日 | | |
| 包括同意書番号 | | 包括同意書右上に記載の理研ＢＲＣ稟議文書番号をご記入ください | | |
| 甲 | 機関名 |  | | |
| 所属機関住所 |  | | |
| 利用者 | 所属研究室 |  | | |
| 研究責任者 | 氏名 |  | 印またはサイン |
| 論文上の英語表記 |  |  |
| 職名 |  |
| 電話番号 |  |
| Email |  | |
| 研究担当者 | 氏名 |  | 印またはサイン |
| 職名 |  |  |
| Email |  |
| 住所 |  |
| 電話番号（外線） | リソースを送付する際に外線番号の記入が必要です | |
| 課題名 | | **このリソースを用いる研究課題名をご記入下さい。課題名は、ある程度の内容がわかるもの（論文、学会発表等のタイトル程度）として下さい。** | | |

チェックボックス□にチェックをお願いいたします

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 生物遺伝資源提供包括同意書の内容を確認し、記載されている条件すべてに同意する |
| □ | 本申込をすることを所属機関が了承している |
| □ | 最終ページに記載の「特に注意すべき留意事項」を確認し、すべてに同意する |

**配送先**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| □研究室 | □動物維持施設 | □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

(配送先が依頼者連絡先と異なる場合は下記にご記入ください。)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 担当者氏名 |  | | |
| 配送先住所 | **〒** | | |
| 所属機関名 |  | | |
| 部室課講座名 |  | | |
| E-mail |  | TEL |  |

**請求先が研究担当者と異なる場合は下記にご記入ください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 請求先氏名 |  | | |
| 請求先住所 | **〒** | | |
| 所属機関名 |  | | |
| 部室課講座名 |  | | |
| E-mail |  | TEL |  |

**理研ＢＲＣ実験動物開発室**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 室長 | 吉木　淳 | | |
| 室長サイン、または印 |  | | |
| 住所 | 〒305-0074　茨城県つくば市高野台３-１-１ | | |
| E-mail | animal.brc@riken.jp | FAX | 029-836-9010 |

リソース（必要に応じて、本記入欄を複製し、記入してください。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| BRC No |  | | | |
| 系統名 |  | | | |
| 提供条件 |  | | | |
| 提供形態 (単位) | | | 数量 | 備考 |
| □生体♂ (1匹) | | |  |  |
| □生体♀ (1匹) | | |  |
| □凍結胚 (2本) | | □凍結胚から個体を作製 (1件) |  |
| □凍結精子 (2本) | | □凍結精子から個体を作製 (1件) |  |
| □ES細胞からキメラ (1件) | | |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 当該マウスを用いた実験計画の動物実験委員会の承認の有無 | □有 | □無 |
| 微生物検査項目追加希望　(HPの“マウス系統の品質管理”をご参照ください。) | □有 | □無 |

**微生物検査項目追加希望**

**追加検査項目が必要な場合は下記欄にご記入ください。**

|  |  |
| --- | --- |
| □ Class C（右記）全項目 | □*Staphylococcus aureus*, （培養検査）  □*Pneumocystis carinii* f.sp*.muris*, （PCR検査）  □*Pseudomonas aeruginosa*, （培養検査） |
| □ Class D（右記）全項目 | **PCR検査**  □Lactate dehydrogenase-elevating virus (LDHEV),  □Mouse polyoma virus (Poly), □Mouse noro virus (MNV)  **血清検査**  □Mouse adenovirus (MAV), □Mouse cytomegalovirus (MCMV),  □Mouse minute virus (MMV), □Mouse parvovirus (MPV)  □Mouse rotavirus (EDIM), □Pneumonia virus of mice (PVM)  □Reovirus type 3 (Reo3),  □Theiler's mouse encephalomielitis virus (TMEV) |
| □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |

＊最終ページ（このページは送付不要です）

特に注意すべき留意事項

|  |
| --- |
| * 利用者は、非営利学術研究の目的でバイオリソースの提供を理研BRCから受けることができる。 * 利用者は、リソースを、ヒトに直接使用（治療、診断、飲食、その他）してはならない。 * 利用者は、リソースの利用にあたっては、オンラインカタログに掲載されている当該リソースの提供条件を遵守する。 * 利用者は、本件リソースを利用した研究結果等を発表する際はMaterials and Methods等に、本件リソースが文部科学省ナショナルバイオリソースプロジェクトを介して、理研BRCから提供されたことを明示する。〔英文例：○○○○(リソース名) was provided by the RIKEN BRC through the National BioResource Project of the MEXT, Japan.〕　また、利用者はその発表の情報を理研ＢＲＣへ送付する。また、理研BRCは、利用の状況及び成果等について利用者に報告を求めることができ、利用者は誠実に理研BRCの求めに対して回答する。 * 利用者と提供依頼申込書記載の課題に携わる共同研究者は、同一の課題の範囲内でリソースを利用することができる。ただし、甲は、リソースを共同研究者を含め第三者へ転売又は譲渡することはできない、及び課題の範囲外で利用させることはできない。 * 生物遺伝資源提供包括同意書は、非営利学術目的の研究へのバイオリソースの提供を対象とする。   営利目的研究へのバイオリソースの提供には、生物遺伝資源提供同意書(第二種：営利目的）を締結する。営利目的研究での利用とは、以下が該当する。   * 営利機関での利用。 * 非営利機関と営利機関との共同研究での利用。 * 非営利機関による営利機関からの委託研究での利用。 * 非営利機関による営利を目的とした研究開発での利用。 |

お問合せ先

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| リソースの提供に関する手続き等 | | |
| マウス | 実験動物開発室 | [animal.brc@riken.jp](mailto:animal.brc@riken.jp) |
| 植物 | 実験植物開発室 | [plant.brc@riken.jp](mailto:plant.brc@riken.jp) |
| 細胞株 | 細胞材料開発室 | [cellbank.brc@riken.jp](mailto:cellbank.brc@riken.jp) |
| 遺伝子 | 遺伝子材料開発室 | [dna\_qa.brc@riken.jp](mailto:dna_qa.brc@riken.jp) |
| 微生物株 | 微生物材料開発室 | [inquiry.jcm@riken.jp](mailto:inquiry.jcm@riken.jp) |
| 包括同意書に関するお問い合わせ | | |
| バイオリソース研究センター  センター長室 | | [tsukuba-mta@ml.riken.jp](mailto:tsukuba-mta@ml.riken.jp) |